

世界の社会インフラシステムの 発展に貢献する 東洋電機製造

創業以来の卓越したモータドライブ技術と躍進する先端技術を融合し、
グローバルな事業展開を通じて地球環境にやさしい
社会インフラシステムの実現に貢献してまいります。

滋賀竜王製作所(完成イメージ図)
2018年1月竣工、同年6月全面稼働予定

CONTENTS

目次・編集方針・長期ビジョン	1
連結業績・財務ハイライト	3
トップメッセージ	5
滋賀竜王において 新生産拠点を建設	7
事業報告	9
CSR報告	15
財務報告	31
経営指標参考データ	38
会社概要	39
役員紹介	40
組織図	41
株式関連情報	42

- **編集方針**
本レポートは幅広いステークホルダーの皆様へ、当社への理解を深めていただくことを目的として2013年から発行しています。本レポートでは、経営方針に加え、当社の事業、CSR、財務に関する報告を統合し、1年間の取り組みや今後の方向性をわかりやすく紹介するように努めています。
- **報告対象期間**
2017年5月期(2016年6月から2017年5月)の活動を中心に記載しています。一部対象期間外の内容も紹介しています。
- **報告対象の組織** ● 当社および連結子会社を含めた当社グループ企業を対象としています。
- **参考にしたガイドライン** ● GRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン 第4版」

日本、そして世界の鉄道と産業、社会インフラの発展に、常に新しい技術で貢献してきた東洋電機製造。当社は1918年に「鉄道車両用電機品の国産化」を企図して設立され、2018年6月に創立100周年を迎えます。

現在、事業を展開する交通、産業、情報機器の3分野は、いずれも高い社会性・公益性を担う分野であり、高度な技術力をいかした「ものづくり」を通して、産業の発展と豊かな暮らしの実現に貢献しています。

当社は今後もグローバル展開を推し進め、「技術の東洋」の名にふさわしい先進的な技術開発と、それを支える技術技能伝承や人材育成、新たな事業の創出に積極的に取り組んでまいります。またコンプライアンス順守やガバナンスの強化などを通じて、すべてのステークホルダーの方々に信頼されるメーカーとして、世界で確固たる地位を築くべく取り組んでまいります。